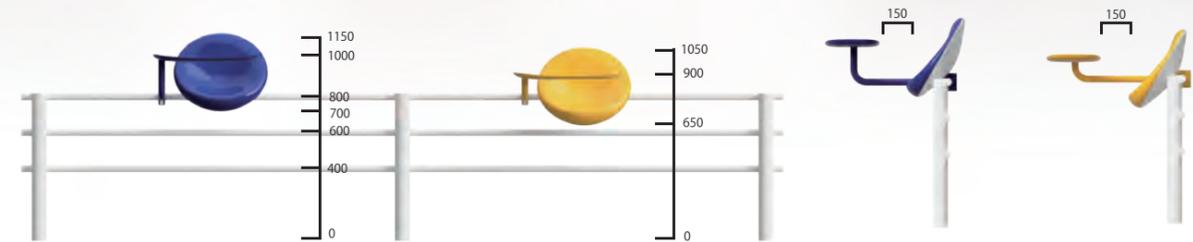


歩行者自転車用柵の使い方を見直すテーブルとベンチ

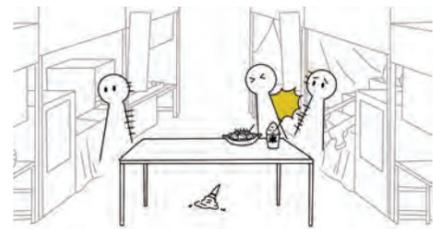
海外の方々に日本の祭りを楽しんでもらうというコンセプトのもと制作したテーブルとベンチのプロダクト。人の密集具合や海外では見られない食事方法、休憩スペースの小ささなど初見では理解できないことが多い祭りの空間。これらの問題をプロダクトの在り方に着目して、解決案をグループメンバーと試行錯誤し提案した。



寸法

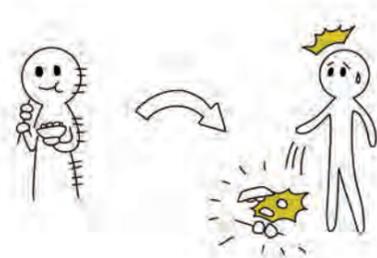


提案までの経緯



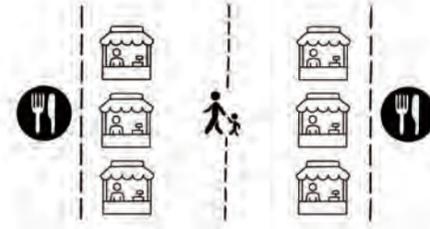
問題点①

食事するエリアと歩行スペースが混在しているため落ち着いて食事できない。



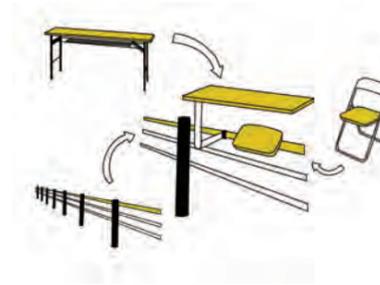
問題点②

食べ歩き文化がない海外では、テーブルなしでの食事は非常に困難。



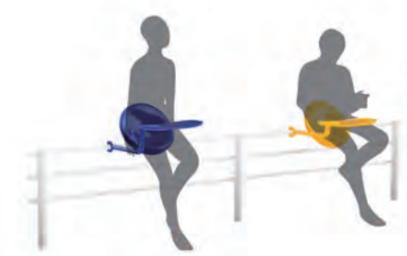
解決案①

食事するエリアを屋台の後方に配置し、屋台の前方は歩行スペースとして利用する。



解決案②

食事の際使用するテーブルと椅子を省スペースで使えるようにする。



最終案

道路にあるガードレールを利用して省スペースかつエリアの分割を実現する。